下野市新庁舎建設基本設計説明書

【概要版】

（案）

平成２４年7月　佐藤総合計画

■ はじめに

この度、下野市新庁舎建設基本設計がまとまりましたので市民の皆様に新庁舎建設の基本的な考え方と概要について説明するものです。

■ これまでの経緯

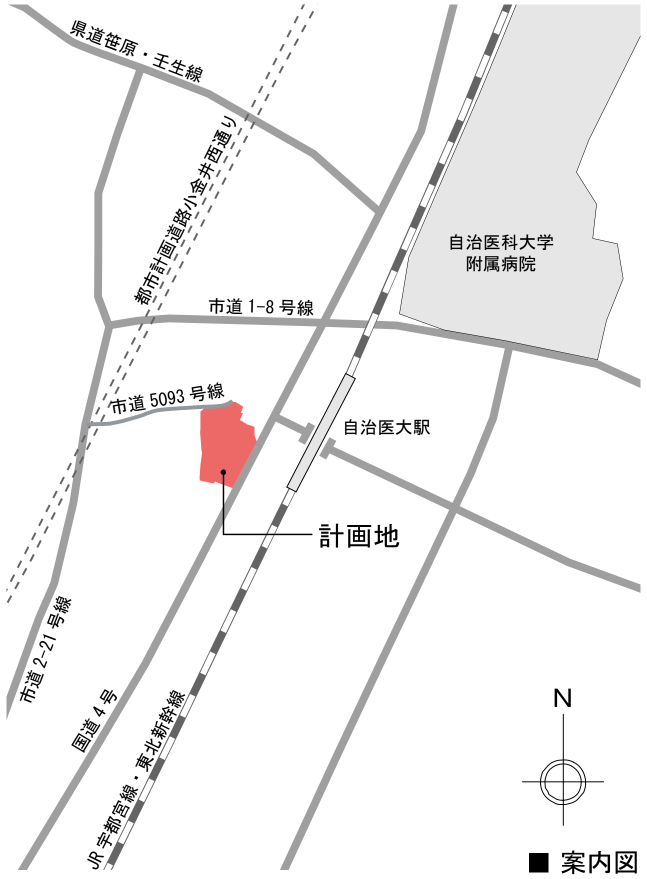
平成23年6月に「下野市庁舎建設基本計画」を策定しました。その後、平成23年9月に、下野市新庁舎建設設計業務をプロポーザル方式により設計者を特定し基本設計に着手いたしました。

この基本設計は、庁内で組織したプロジェクトチームでの検討のほか、市民ワークショップ（平成23年11月から平成24年3月までの5回開催）および市内中学生ワークショップ（平成24年4月開催）での市民の皆様からのご意見やご提言も参考にしながらまとめたものです。

■ 基本方針（下野市庁舎建設基本計画より）

次の3つの基本方針に基づき、基本設計をとりまとめております。

Ⅰ　機能性を高めた経済的で効率的な庁舎
Ⅱ　誰もが利用しやすい人にやさしい庁舎
Ⅲ　市民に親しまれる庁舎



■ 案内図

1）設計主旨・コンセプト

市民に開かれ、親しまれる庁舎

誰もが利用しやすい庁舎とするため、窓口部門や市民ロビーを1階に、執務ゾーンを上階に効率よく機能的にまとめる基本構成とします。

また、新庁舎の各階には市民の様々な活動が展開できるスペースを配置し、国道4号や市民広場側から市民の活動がみえる魅力あふれる建築とします。

災害時に防災指揮と救援活動の拠点となる高機能防災庁舎

敷地と施設を一体的に活かした防災拠点として計画します。

新庁舎は災害支援拠点の役割を確実に果たすため、免震構造を採用します。

下野市の風土と庁舎機能の特性に合う環境配慮型庁舎

100年建築を目指し、下野市の自然環境の特性に合わせた省エネルギー化の工夫を行います。

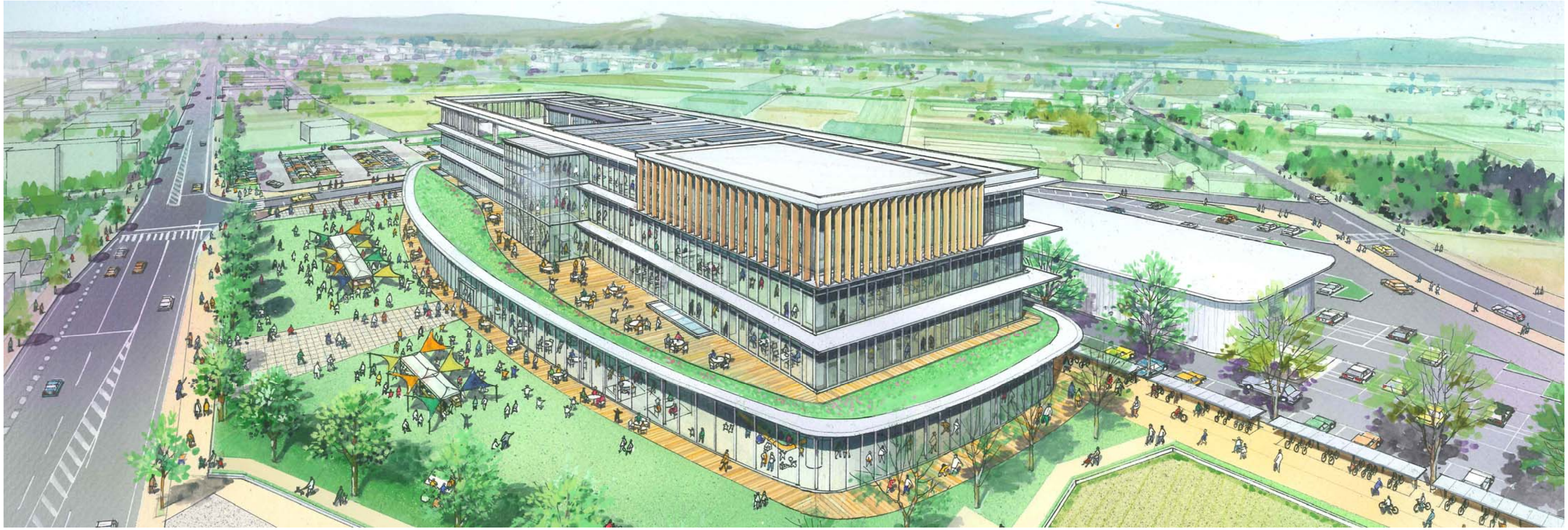
また、将来にわたり永く使い続けられる高い耐久性と利用形態の変化に柔軟に対応できるフレキシビリティを兼ね備えた、コンパクトでシンプルな合理性の高い庁舎とします。

下野市の歴史と風土を継承するデザイン

栃木県南部の関東平野の大らかな風景や南北に流れる姿川と田川に挟まれた下野市の台地状の地形に馴染む新庁舎のかたちとします。

国道4号沿いのまち並みや計画地西側の田園風景と調和した景観をつくります。

歴史と自然に育まれた風土を継承し、市民に永く愛され続ける新庁舎を目指します。



2）配置計画

新庁舎は国道4号に平行に配置し、駐車場を敷地の南側と西側にまとめて確保します。

車の動線は国道4号に接続する市道5091号線から新庁舎の車寄せ、駐車場へアクセスできる計画とし、国道4号の渋滞に配慮した計画とします。

歩行者の動線は新庁舎のメインエントランス、駅方面、西駐車場からのそれぞれの出入口に安全にアプローチできます。

■ 敷地の有効利用を考慮した配置計画

3）施設計画

■新庁舎

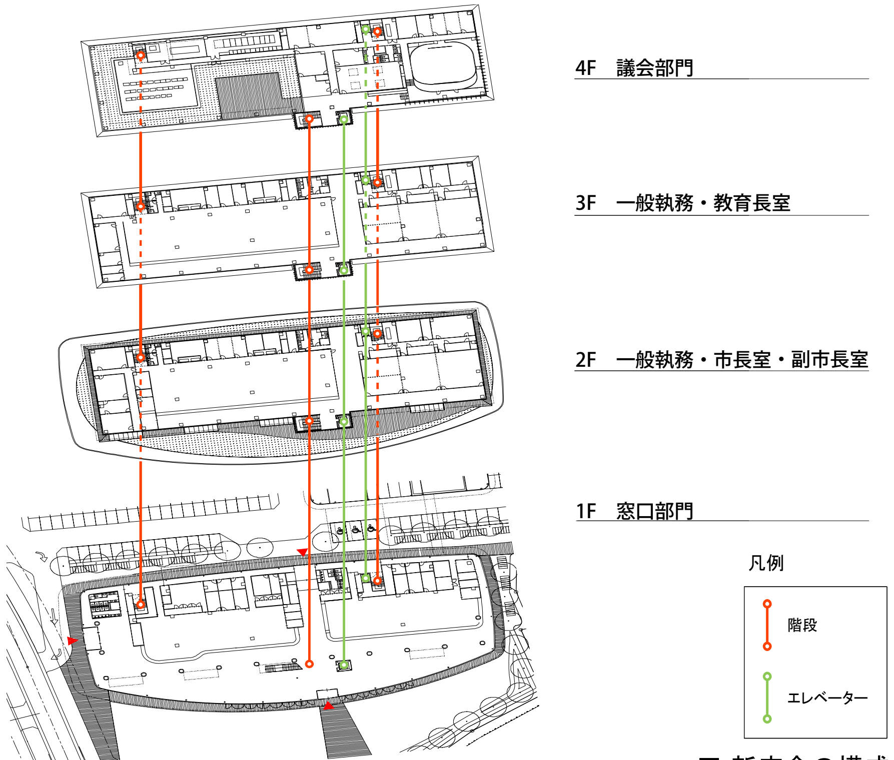
地上4階建ての計画とします。来庁者動線は市民広場や国道4号側からわかりやすい構成とします。

1階は来庁者の多くが利用する窓口部門と市民ロビーを設けます。2階・3階は機能・効率性を考慮し、執務ゾーンと共用会議ゾーンをコンパクトに配置します。また、市長室等の特別室は2階、教育長室は3階の南側へ配置します。4階は議会ゾーン及び電気設備スペースを配置します。

市民ロビーの中央にメインのエレベーターとユニバーサルデザインに配慮した階段を配置して、スムーズに上下階の移動ができる計画とします。

■付属棟

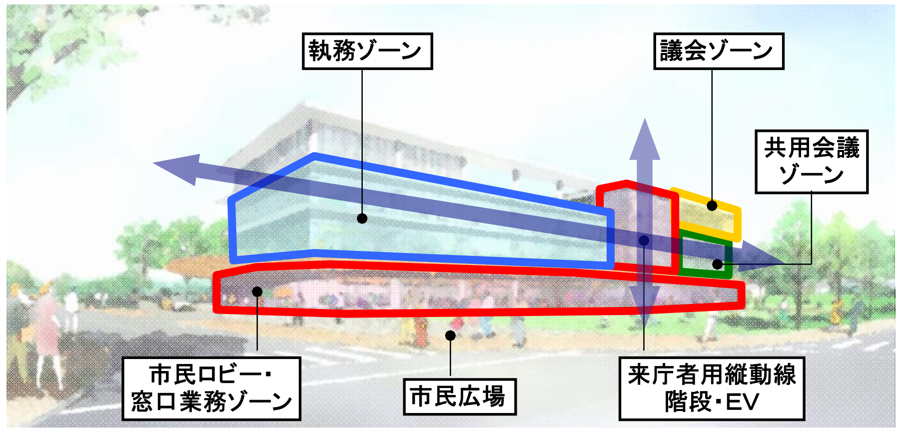
地上1階建ての計画とします。公用車車庫、設備室、防災倉庫等として整備します。また、災害時は救援物資の収納スペース等、市民の救援活動拠点として活用できる計画とします。



■ 新庁舎の構成

■ 国道4号からみた新庁舎

■ 開放的な市民ロビー



■ 新庁舎の構成イメージ

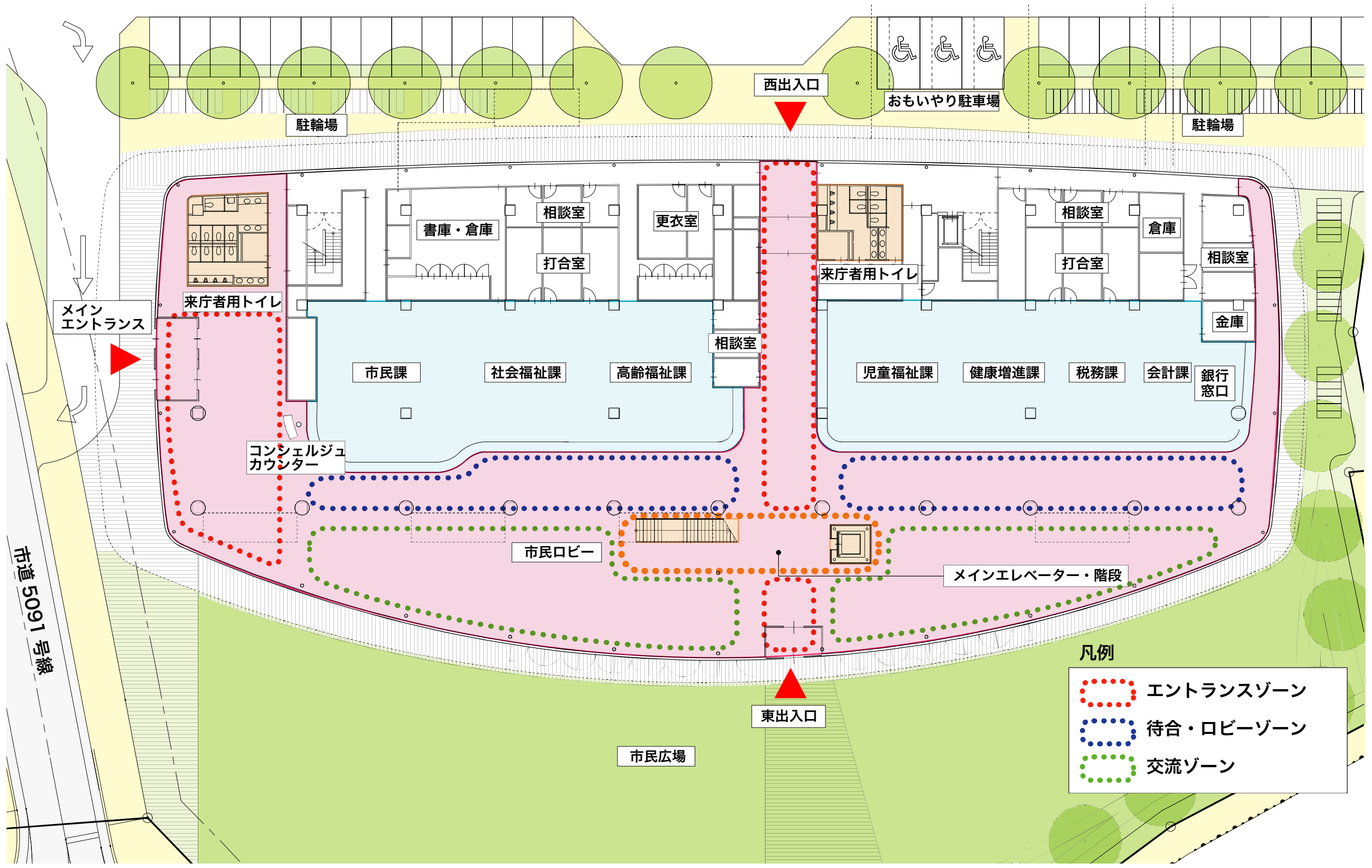
4）利用しやすく人にやさしい窓口

窓口は東側の市民ロビーや市民広場に向けて開かれた明るい空間とします。窓口の待合スペースと近接して、交流の場となる市民ロビーを一体的に設け、連続した広がりのある空間を確保します。

また、市民ロビーにはキッズコーナー等を設置し、子ども連れの利用者にも配慮した設計とします。

わかりやすく親切な窓口を実現するために、以下の項目に配慮した計画とします。

①主な窓口部門（市民課・福祉課等）の一階への配置
②わかりやすいゾーニング
③障がい者、高齢者等にやさしいバリアフリー化
④コンシェルジュの配置

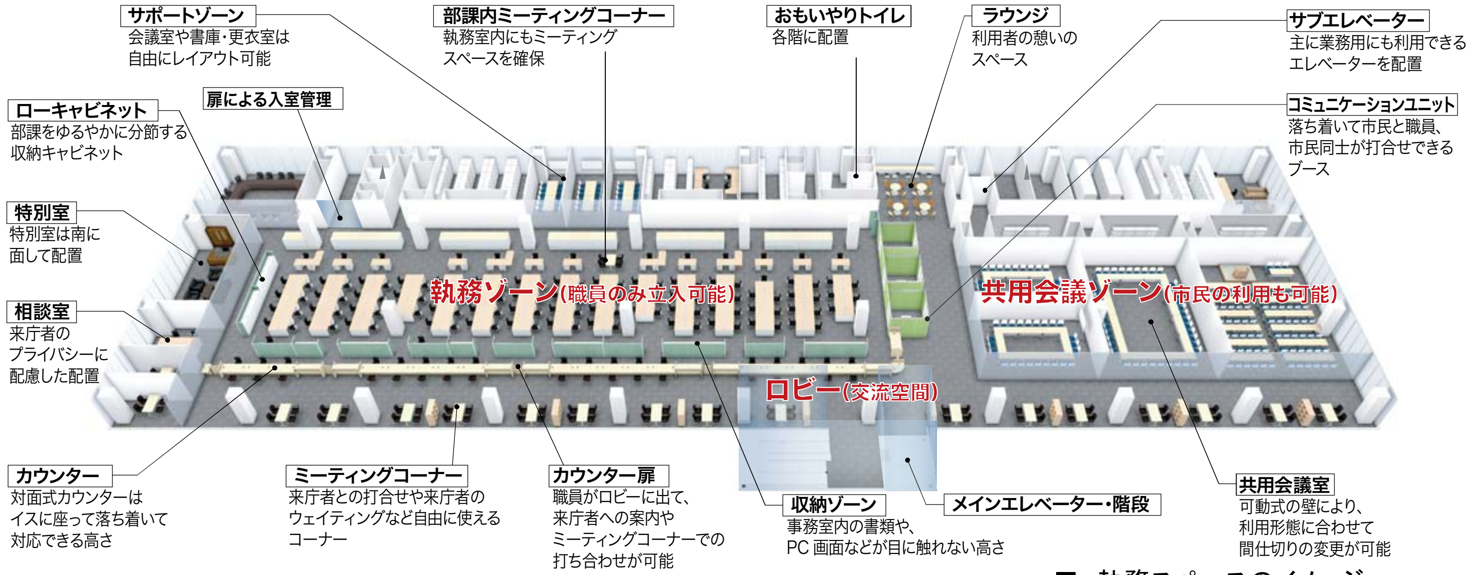


■ 窓口部門と市民ロビーのゾーニング

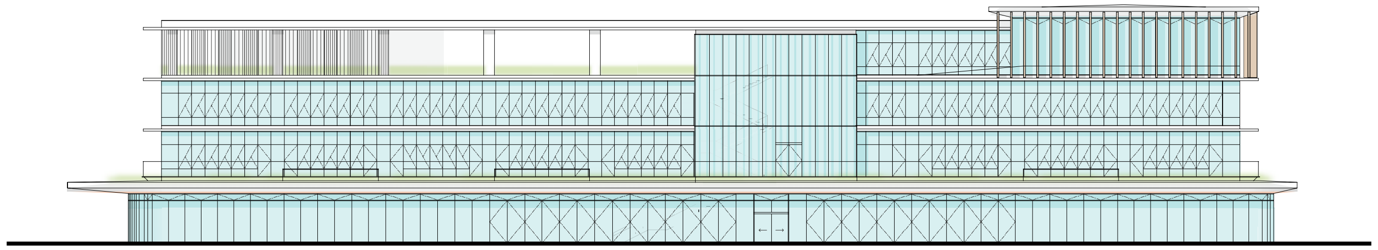
5）使いやすく、将来の窓口の変更にも柔軟に対応できる執務スペース

執務ゾーンは機能性・効率性を基本としたコンパクトで働きやすい計画とします。

また、将来の組織改変などにも対応できる計画、環境負荷の少ない快適な空間、誰にでもやさしい接客カウンター、セキュリティに配慮したオフィスレイアウト、執務サポートゾーンの近接配置等をもとに計画します。



■ 執務スペースのイメージ



■ 市民活動がみえる新庁舎の東側立面

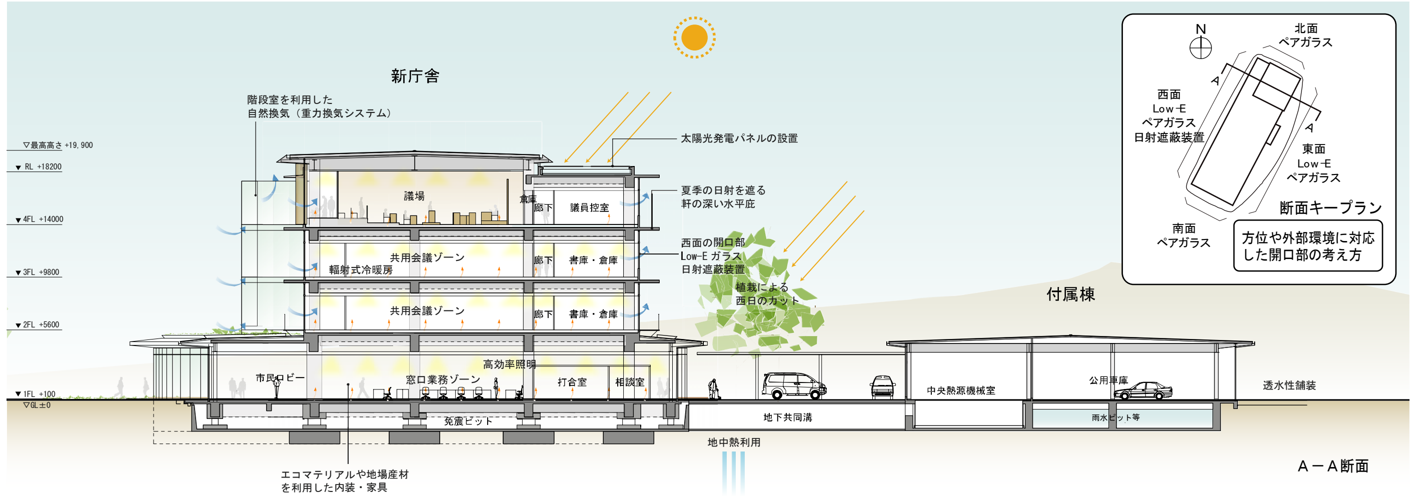
6）地球環境にやさしい庁舎計画

■ 環境負荷の低減

- 日射遮蔽効果のあるメンテナンス用バルコニーを設け、日射制御を図ります。
- 屋上緑化を行い熱負荷を軽減する計画とします。
- 新庁舎西側に樹木帯を設け、夏は西日をさえぎる日除け対策、冬は北西風をさえぎる防風対策として計画します。
- 東面・西面はLow－Eペアガラス、北面・南面はペアガラスを採用し熱負荷を軽減します。
- 敷地内に緑地を可能な限り確保し、ヒートアイランド現象を抑制します。
- 敷地内の雨水は地下浸透を図りながら、敷地外への放流を抑制します。

■ 自然エネルギー、資源の利用

- 太陽光発電装置、地中熱利用空調システムを導入します。
- 自然光を採り入れ、照明の消費電力を削減します。
- 階段室を利用した建物全体の自然換気を計画します。
- トイレの洗浄水に雨水利用を図ります。
- 地場産材やエコマテリアルを採用します。



■ 様々な環境配慮手法の断面イメージ

7）議会ゾーンの基本的な考え方

議会ゾーンは、行政との密接な連携を保ちながらも、独立したワンフロア（4階）に配置することで、独立性を保ちます。

また、市民（傍聴者）と議員・職員の動線を明確に分離し、議会部門諸室を配置します。

■議場の計画

議場は4階（最上階）北東部に設け、西側に執行部席、東側に議員席と傍聴席を配置した計画とします。また、議場は市民へ開放できる計画とします。

・コンパクトな空間

議員席は、現議席数の21席とし、無駄なくまとまりのある計画とします。

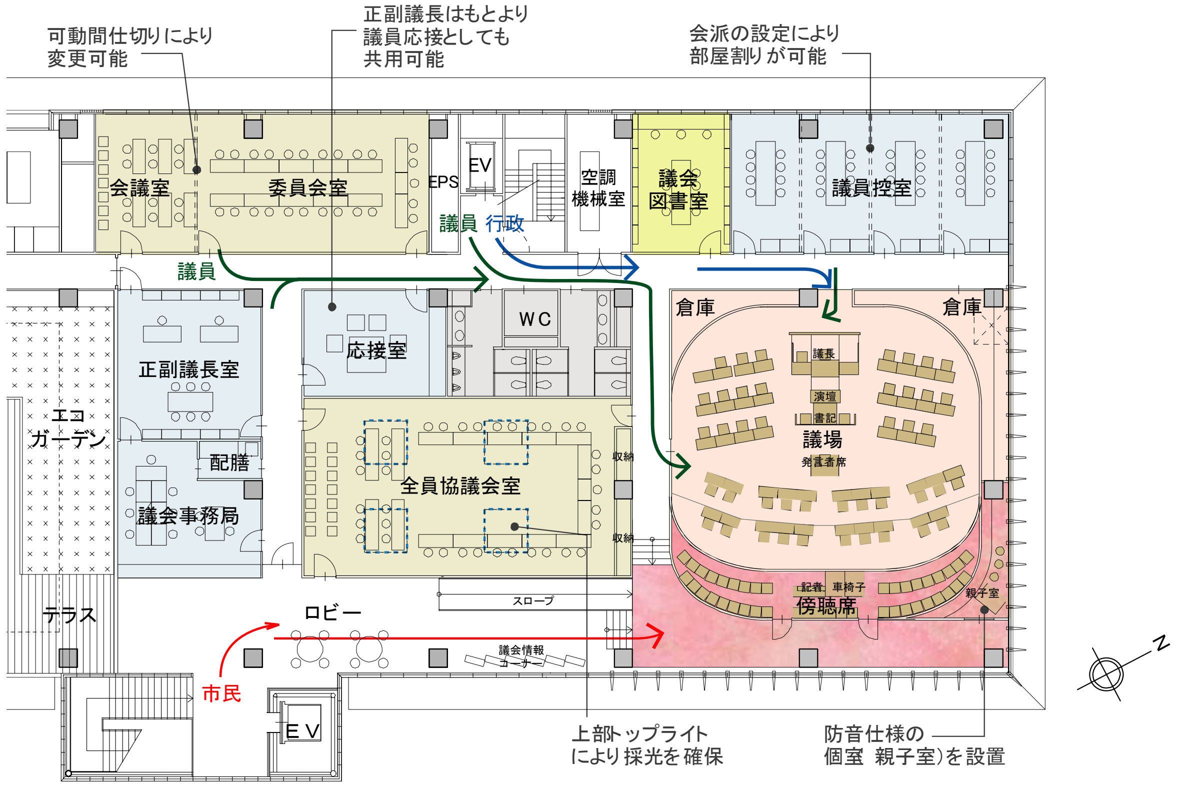
・自然採光を適度に採り入れた空間

議場の東面、北面は自然採光を十分に取り入れる開放的な計画としつつ、ルーバー等で直射日光が入らない計画とします。

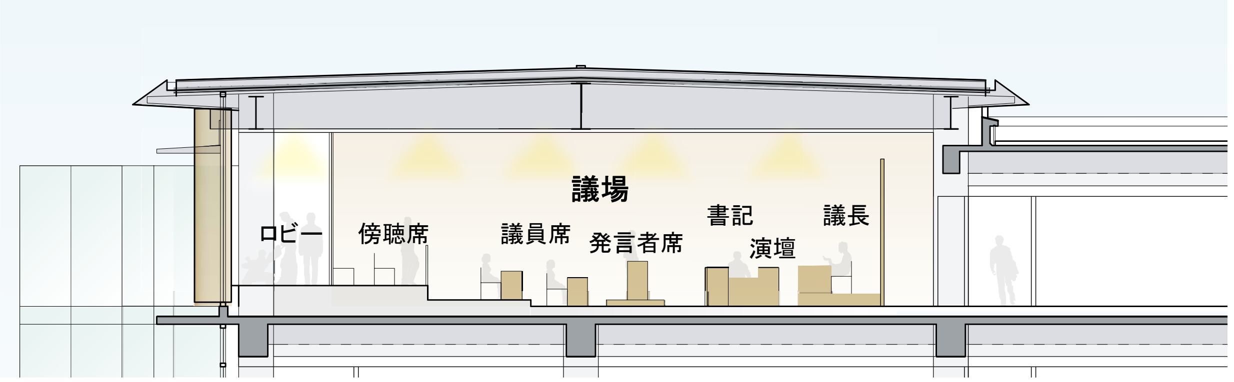
・傍聴席の計画

傍聴席を低い位置に設けることで、議場と一体感を持たせる計画とします。

また、幼児などの同伴の傍聴に対応した個室（親子席）を設けます。



■ 議会ゾーンの平面計画



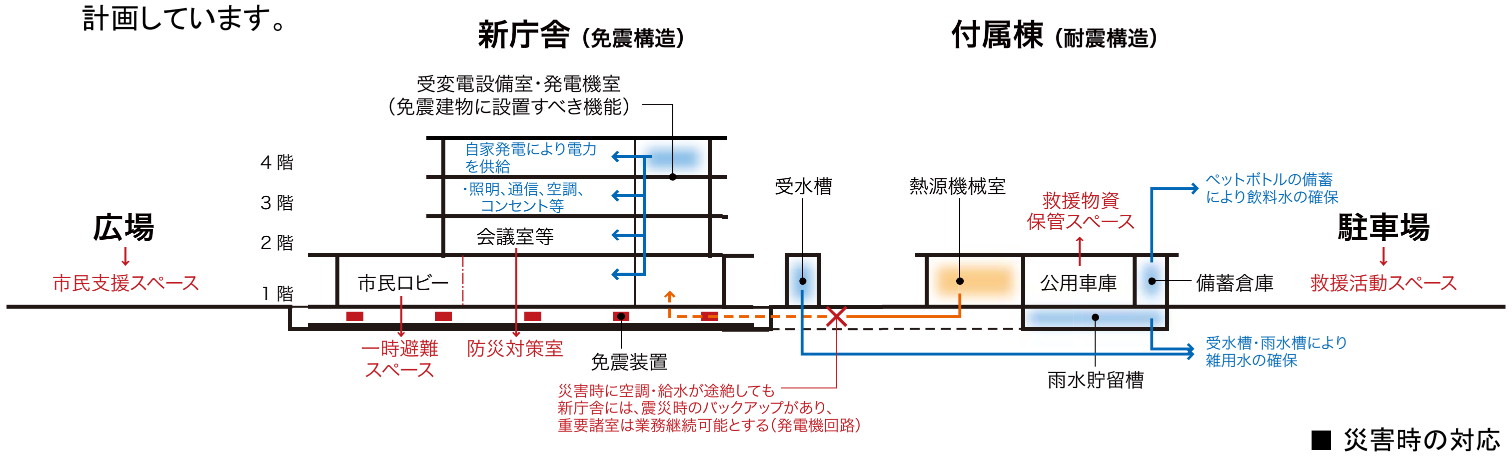
■ 議場断面図

8）災害に強い下野市新庁舎の考え方

新庁舎は免震構造の採用、建築仕上げ材の落下防止対策等により、大地震時の構造体・建築仕上げ材等の安全性能を確保します。

発電機の設置により、停電時での電力を確保し、照明・通信連絡・空調・コンセント等の使用を継続させます。また、付属棟の熱源機械室からの空調が途絶した場合でも、新庁舎の電気式のエアコンで空調が可能です。飲料水は付属棟に備蓄するペットボトルで対応し、雑用水は受水槽と雨水貯留槽で確保し、給水機能を維持する計画とします。

災害時には付属棟を開放し、救援物資の一次収納スペース等として市民の救援活動拠点として活用することを計画しています。



■ 災害時の対応

9）計画概要

■敷地概要

計画地	栃木県下野市笹原地内
用途地域	市街化調整区域 （地区計画対象地）
敷地面積	北側敷地 17,146.52 ㎡ 南側敷地 4,537.15 ㎡
日影規制	なし
建ぺい率	60%
容積率	200%
駐車場	約 426 台
駐輪場	約 100 台

■建築概要

〔新庁舎〕

主要用途	事務所（庁舎）
建築面積	約 3,838 ㎡
延床面積	約 9,729 ㎡
階数	地上４階、地下階なし

〔付属棟〕

主要用途	自動車車庫等
建築面積	約 1,240 ㎡
延床面積	約 1,052 ㎡
階数	地上１階

■構造概要

〔新庁舎〕

基礎	直接基礎
構造種別	免震構造、鉄筋コンクリート造 （一部鉄骨造）

〔付属棟〕

基礎	直接基礎
構造種別	耐震構造、鉄骨造

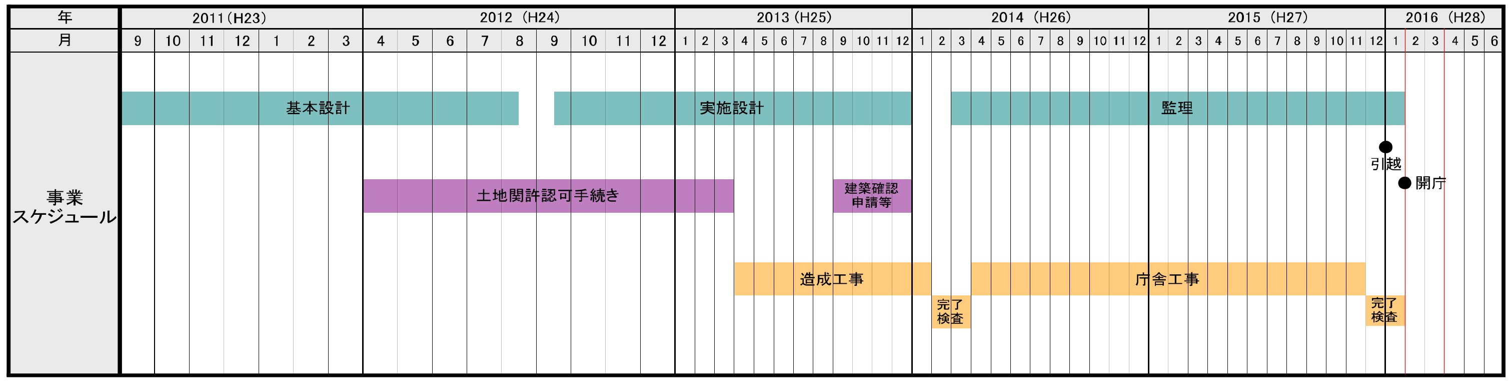
■電気設備計画概要

受変電設備	キュービクル、1,150kVA
発電機設備	ディーゼル型、500kVA （72 時間容量オイルタンク）
照明設備	照度 執務室 750lx、 制御 初期照度補正、昼光制御
その他	直流電源設備、幹線動力設備、太陽光発電設備、情報通信設備、自動火災報知設備、インターホン設備、議場映像音響設備、情報表示設備等

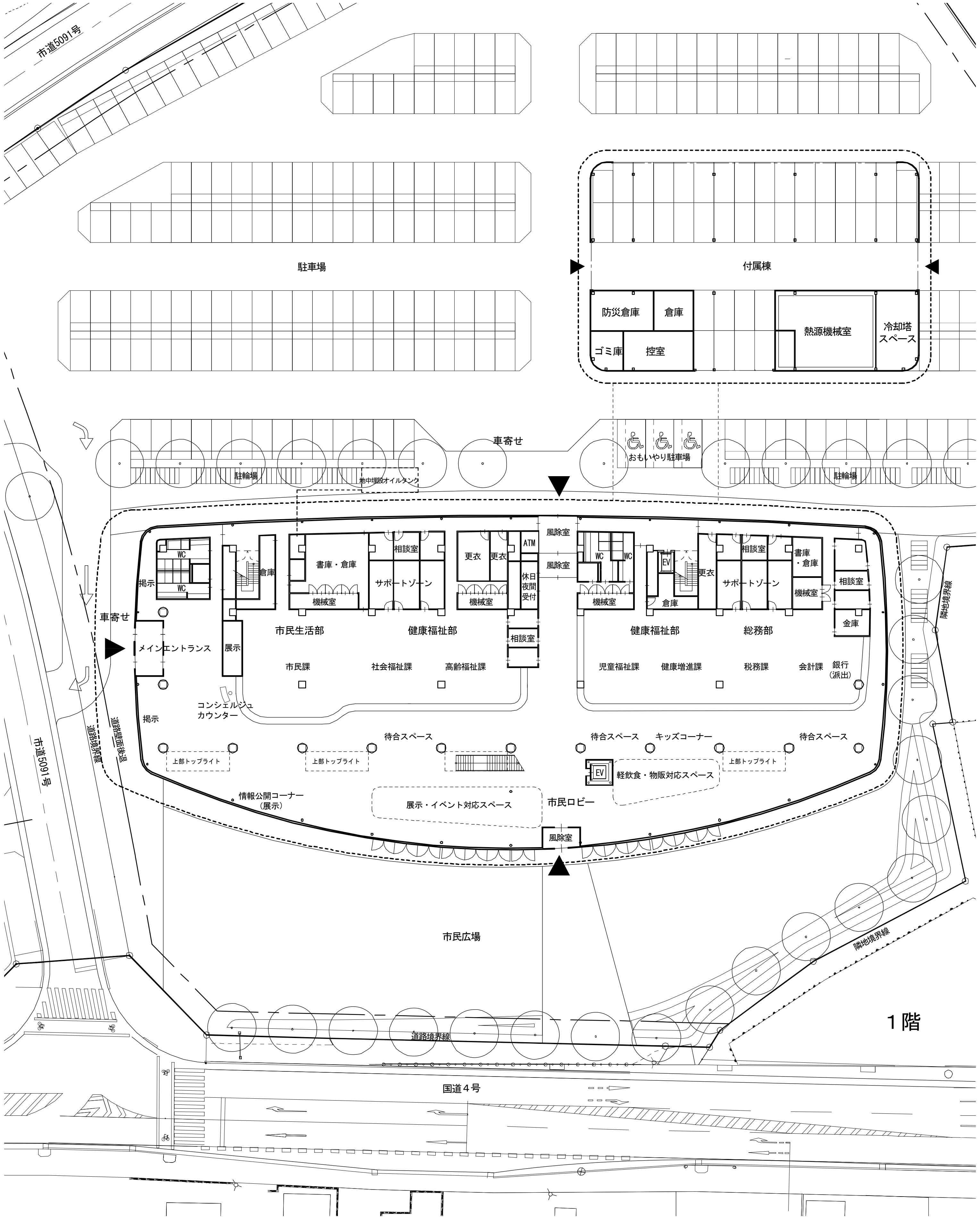
■機械設備計画概要

熱源設備	ガス焚冷温水発生機、地中熱 ヒートポンプ等
空気調和設備	執務室 空調機（床吹出）等
換気設備	空気調和機、外調機、全熱交換器
自動制御設備	BEMS 等
給水設備	屋外型受水槽＋加圧給水方式
排水設備	汚水雑排水合流方式
雨水利用設備	屋根降雨水を雑用水利用
その他	給湯設備、消火設備、ガス設備等

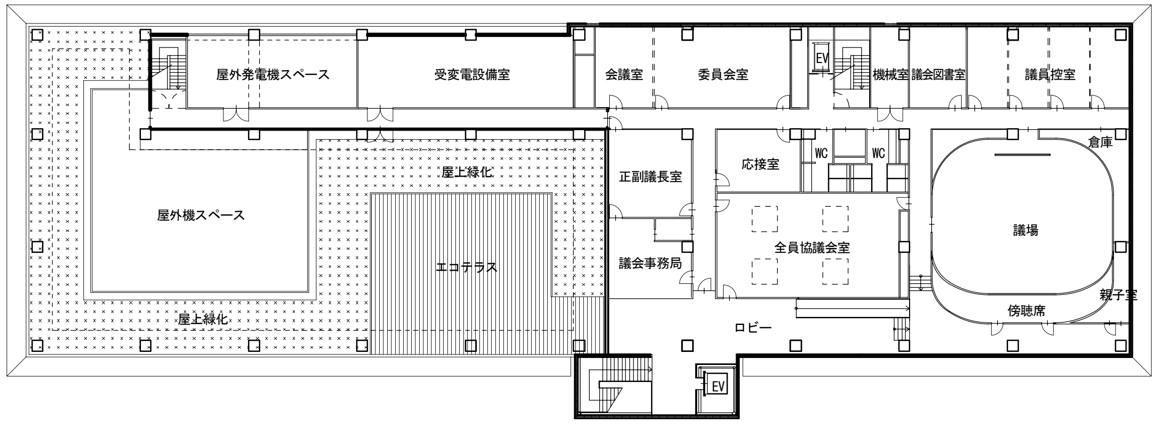
10）事業スケジュール



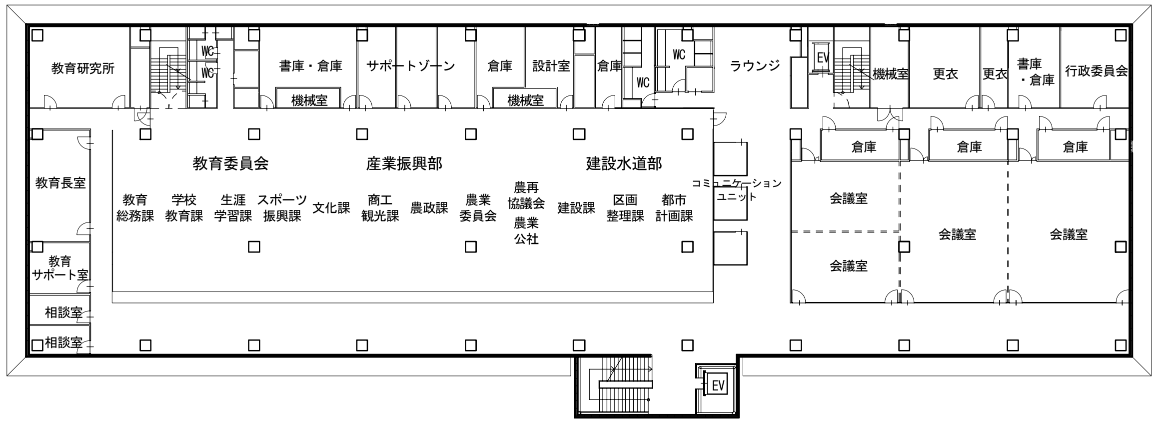
■ 事業スケジュール



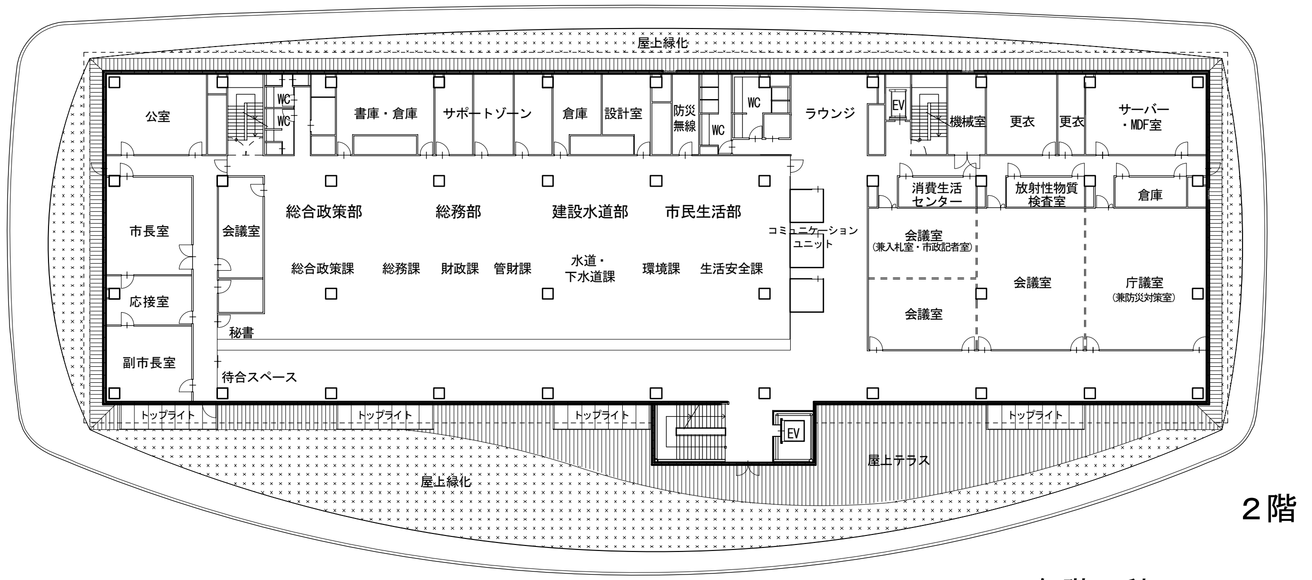
1階



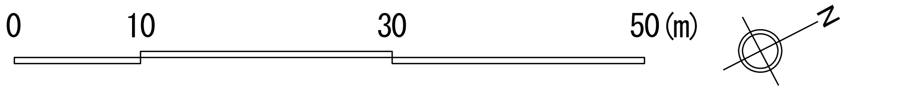
４階



３階



２階

各階面積

■新庁舎　４階　約1,395㎡
３階　約2,374㎡
２階　約2,374㎡
１階　約3,586㎡
■付属棟　約1,052㎡